

「合志あぐっと!村」が合志の今をお届けします



こうしの魅力を世界に発信!

新しい公共とは

「新しい公共」とは、行政だけでは実施できなかった領域を官民協働で担うなど、市民参加のもと、NPOや企業などが公共サービスの提案・提供主体となり、医療・福祉、教育、子育て、まちづくりなどの身近な分野で、共に支えあう仕組み、体制が構築されたものです。

こうした「新しい公共」を上手に活用して、本市の魅力を発信しようとする事業がスタートしました。

この事業は、本市と「合志あぐっと!村」運営協議会を中心とした複数の地域活動団体と協働して、地域の課題解決に取り組むものです。活動目的や内容の先進性・発展性が高く評価され、平成23年度熊本県新しい公共の場づくりモデル事業として補助事業の採択を受けました。

本市は、NPOや企業などの自立的活動を後押しし、活動基盤の整備、協働の推進などに取り組み、「新しい公共」の拡大と定着を図っていきます。

地域の情報発信

あぐっと!村では、本市のPRのため、合志の優れた農産品、農作業の紹介、また生産者のこだわりや消費者のニーズなどインタビューを通して皆さんの声や素顔を「食と農」を中心に構成し、各地のイベントや季節の話題をお届けしています。

配信方法は、インターネットとケーブルテレビ番組です。ホームページ「合志あぐっと!村」では、あぐっと!村の活動状況やイベント情報をお知らせし、USTREAM(ユーストリーム)を使って動画を配信しています。

また、ケーブルテレビ番組では、熊本ケーブルテレビ10チャンネル「使えるTV」で月1回番組を制作し、週2回、30分間放送しています。

これまでの活動状況ですが、8月にカントリーパークで開催された合志市夏祭り、当日の祭りの模様や関係者の紹介などを、地元の熊本高等専門学校放送広報委員会の学生の協力を得て、インターネットで約5時間の生中継を行いました。ツイッターなどを通して多くの皆さんから反響がありました。

その後の収録では、9月に夏祭り反省会、10月は中学生の農家体験や小学生の稲刈り体験、カントリーパークバラ祭り、上庄区城山祭り、県立農業大学の文化

合志あぐっと!村

「合志あぐっと!村」は、「食と農のまちづくり」を目指し、市内の若手農家を中心に、市民・NPO団体・企業・教育機関などが参加する任意団体です。ウィーブル内にある「すみこの台所」を拠点に、交流し学びあひながら、元気なふるさとを育みあう活動をしています。

「あぐっと!」のネーミングの由来は、「農業(アグリ)と人(ヒト)」をかけた合せて「あぐっと!」

●新鮮・美味しい・安全・安心をたくさんの人たちに「贈る」という意味を熊本弁にして「あぐっと!」

●食と農の力で合志の潜在的な力を「上げる」を熊本弁風で「あぐっと!」

●あぐっと!村独自の活動スタイルには「知る」「知らせる」「呼ぶ・つながる」という3つの活動方針があります。

●生産者・消費者・地域そして自分自身を良く「知る」ということ。

●生産者・農産物・消費者のニーズや声・地域の魅力を「知らせる」ということ。

●イベントの開催や、地域イベントに参加し、交流・体験することによって多くの人と「呼ぶ・つながる」ということ。

あぐっと!村の活動は、合志の隠れた魅力を、全国へ伝えていくものです。

祭の様などを取材しています。

活動の大きな特徴は、地元住民が情報発信を行なうことです。地域の情報をきめ細かく伝えるためにも、合志市を愛する市民の皆さんがディレクターとなつて、地域密着型の情報番組を作っています。また、地域の人材育成も行なっています。あぐっと!村を通じて皆さんの仲間とつながることがあります。興味のある人は、活動に参加してみませんか。「あぐっと!村」の取材班を見かけましたら、お気軽に声をかけてください。

今まで、配信してきた動画は、ユーストリーム「合志あぐっと!TV」で見ることが出来ます。



ホームページアドレス <http://www.agutto.com/>

問い合わせ先 まちづくり戦略室
☎248-1028 (合志庁舎)



USTREAM(ユーストリーム)「合志あぐっと!TV」
<http://www.ustream.tv/channel/koshicity>

JCN熊本 ケーブルテレビ10チャンネル「使えるTV」

毎週(水)午前8時30分～、毎週(日)午後7時～

